



学校だより

わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

№5

令和2年6月5日

防災ヘルメットを寄贈していただきました

近年、日本・世界の各地で、地震や火山噴火など自然災害が多く発生しています。自然災害は、いつどこで起こるかわかりません。内閣府から公表された「南海トラフ地震の発生確率」は、30年以内に70～80%といわれています。大きな地震が発生すると、屋内では家具の転倒、電灯の落下、屋外では建物の倒壊や瓦礫の落下などの危険性があります。そのた

め、地震発生時はもちろん、避難している間も落下物から身を守る必要があります。人間の身体の中で、重要な部分が頭部です。ヘルメットは頭部を守るために欠かせないものであり、災害時に備えて、防災ヘルメットを準備しておくことは大切なことです。そこで、

子どもたちの安全安心を守るために、PTAからヘルメットを寄贈していただきました。6月4日に、PTA会長の海原さんから児童会役員への贈呈式を実施しました。今後、避難訓練等で活用し、もしものときに安全に避難できるようにしていきたいと思います。一人ひとりの防災意識を高めていきたいと思います。心より感謝申し上げます。



児童会役員等の声

- 寄付してもらったヘルメットを、避難訓練などで使わせていただきます。
- ぼくたちのために、ヘルメットを寄付していただきありがとうございます。
- 今、必要なものを寄付していただきありがとうございます。安心して生活できます。
- 寄付してもらったヘルメットを大切に使わせていただきます。
- このヘルメットを使って身を守っていくようにします。
- 安全安心のヘルメットをいただいて、わたしたちはうれしいです。
- いつ起こるかわからない地震で心が休まらない日が続いたけど、心が休まります。

田植えをしていただきました

5年生は、地域の伊藤さんのご指導をいただいて、毎年米作りの学習をしています。今年度も5月上旬に田植えを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休業のため、中止となりました。そのため、5月20日(水)、伊藤さんに機械で田植えをしていただきました。今後は、稲の観察を続けながら収穫の秋へとつなげていきたいと思ひます。しっかり観察して学習を深めていきましょう。



伊藤さんからは、「田植えが遅れています。今日やっと子どもたちの田んぼに植えました。稲刈りにはにぎやかな子どもたちの声を楽しみにしています。」というコメントをいただきました。秋には、みんなで稲刈りができることを願ひたいと思ひます。

プール周辺等の草刈り

5月24日(日)、地域づくり協議会の方に、プール周辺等を中心に、草刈り機による除草、樹木の伐採などをしていただきました。PTA役員等の皆さんには、プールサイドの除草ならびに刈り取った草を集めていただきました。とてもきれいになりました。皆さんのおかげで、学校の環境美化が維持されていきます。ありがとうございました。



旧石灰小屋の解体・撤去

5月28日(木)、地域の方6名に、古くなり放置されていた石灰小屋の解体・撤去をしていただきました。あわせて、樹木の伐採をしていただきました。お忙しい中、作業していただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。



手作りマスクをいただきました

学校だよりNo.4で、「手作りマスクをいただいたこと」を掲載しましたが、今度は、若宮地区の方から「マスクが不足しているから学校で使ってほしい」と、手作りマスク106枚を寄贈していただきました。保健室に常備して使用させていただきます。感謝申し上げます。

